

令和3年度 道徳授業公開 5年生

年 組	5年 1組
教 材 名 (出展)	一本松は語った (東京書籍)
内容項目	感動・畏敬の念
あらすじ 話し合ったこと	高田松原を襲った津波と、その際に残った一本松を擬人化しながら、これまでに人々が行ってきた取り組みと、高田松原の人々の希望について書かれている。物語を通して心に残ったことを理由を踏まえて話し合ったり、一本松がどうして人々の希望になったのかについて話し合ったりした。
児童の反応 (感想)	<p>授業では、大津波の中で唯一残った一本の松の姿から大自然のすごさを実感した。また、その一本松を何とか守り抜いていこうとする人々の姿に触れ、自然と人間とのつながりを感じ取ることができたのではないかと考えている。</p> <p>児童の振り返りの中には、海の美しさであったり、海岸沿いで地層を見て、その迫力に圧倒されり、天気の変化は人の心の持ちようにも影響することに気付いたりするものがあった。人間の力を超えたものに対する感動・畏敬の念をもつことができたのではないかと考えている。</p>



年 組	5年2組
教 材 名 (出展)	一本松は語った (東京書籍)
内容項目	感動・畏敬の念
あらすじ 話し合ったこと	<p>高田松原を襲った津波と、その際に残った一本松を擬人化しながら、これまでに人々が行ってきた取り組みと、高田松原の人々の希望について書かれている。物語を通して心に残ったことを理由を踏まえて話し合ったり、人々の希望となった一本松について話し合ったりした。</p> <p>また、物語を見た後に自分自身の経験にある自然について情報を共有したり、その時の感情を伝え合ったりした。</p>
児童の反応 (感想)	<p>今日の授業では、大きな被害を残した津波の中で唯一残った一本松について、当時の状況を想像しながら考える様子が見られました。状況を知る前には、松の木の樹齢の長さや、津波の怖さが印象に残っていたようです。写真を使って、当時の様子や一本松について話しをすると、唯一残った松の凄さや、その松に希望をもつ人々の気持ちに共感している様子でした。振り返りでは、小笠原で見た海の透明度や感動、冬の山で見た雪や氷による美しさ、その反面自然がみせる怖さもあったということについて話していました。</p>

